



取扱説明書

保証書

ご不明な点・保証・修理については「木の暮らし」までお問い合わせください。

電話でのお問い合わせ

☎0120-9396-33
営業時間 / 9:00～18:00(年末年始を除く)
定休日 / 土・日・祝

メールでのお問い合わせ

HPのお問い合わせフォーム、または
service@kinokurashi.com
までお問い合わせください。

郵送先

〒915-0096
福井県越前市瓜生町2-5
木の暮らし 修理担当 宛



HPにも情報を掲載しております。
動画で詳しくご覧いただける項目もあります。

<https://kinokurashi.com/repair.html>

無料保証期間

木の暮らし®

〒915-0096 福井県越前市瓜生町2-5
フリーダイヤル ☎ 0120-9396-33 TEL.0778-25-0018
フリーダイヤルFAX 0800-200-8606 FAX.0778-25-0048
kinokurashi.com
✉ info@kinokurashi.com



この度は当店のオリジナル時計をお買い上げいただき誠にありがとうございます

お使いになる前に必ずお読みください

無垢の木について

- 直射日光・高温多湿・過度な乾燥を避けてお使いください。
木は呼吸を続けているため、環境によっては時計本体が反ったり割れたりする場合がございます。
- 本商品は、自然の形を生かした商品となっておりますので木目・色調はそれぞれの商品によって異なります。
- 自然由来のオスモイルや蜜蝋ワックス(無添加・無着色)を使用しております。稀に箱の内側に色移りする場合がございますが、品質に問題はありません。

ご使用場所についての注意点

機械や電池の品質が低下し、精度不良や、時計・電池の寿命が短くなることがあります。

- 長時間直射日光の当たる場所。
- 暖房器具などの熱風や火気に近い場所。
- 温度が-10℃(氷点下10度)以下になる場所。
プラスチックの部品や電池の劣化が起きることがあります。
- ほこりが多く発生する場所。
空気中のちり等が機械部にたまって、時計が止まることがあります。
- テレビOA機器・オーディオのそばなど強い磁気が発生する場所。
磁力の影響で、時計の進みや遅れが生じたり、止まったりする場合があります。
- 幼児の手の届く場所。
時計は、針がむき出しになっているため、幼児の手の届く所に置かないでください。また、小さな部品や電池は、幼児の手の届く所に置かないでください。万が一、飲み込んだ場合は、すぐに医師の治療を受けてください。

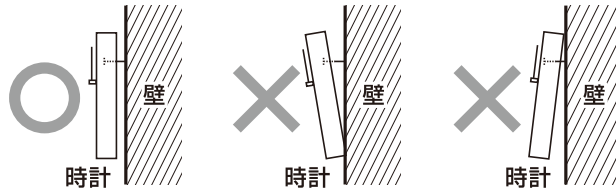
時計のムーブメントについて

- ムーブメントの故障や時刻ズレの原因になりますので、針を無理に回したり、触れたりしないでください。
- 針同士が触れていますと、時間に誤差が生じます。梱包の際、慎重に確認しておりますが、輸送時、まれに針同士が触れてしまう場合がございます。電池を入れる前に、時計を横から見て針同士が触れていないかどうかご確認ください。もし触れていた場合は「木の暮らし」までお問い合わせください。
- 単三電池はアルカリ電池をご使用ください。充電式の電池は使用しないでください。
- 分解したり改造したりしないでください。故障の原因になります。
- 時計は精密機器です。落としたりして衝撃を与えないでください。故障や破損の原因になります。

掛け時計としてお使いいただく場合の注意点

- 時計の掛け方が不適切な場合、時計が落下する危険があります。

- 時計を垂直に掛けてください。傾くと掛け具から外れたり、ふりが動かない場合があります。



- 時計を掛けたときは、上下、左右に軽く動かして、確実に掛かっていることを確認してください。
- 市販の掛け具を使用するときは、壁掛け穴にしっかり掛かるものを選んでください。
- 石膏ボードやコンクリートなどの壁面に掛ける場合は、壁の材質・構造に合った、市販の掛け具のご使用をおすすめします。

電池について



警告

- 電池から漏れた液が目に入った場合は、失明するおそれがありますのですぐにきれいな水で洗い、医師の治療を受けてください。また、皮膚や衣服に付着した場合は、水で洗い流してください。
- ショート、分解、加熱、火に入れるなどしないでください。液もれ、発熱、破裂の原因になります。



注意

- 電池の使い方を間違えると、発熱、破裂の危険や液もれにより人体や時計を傷めることがあります。
- +(プラス)、-(マイナス)を逆に入れないでください。
- 単三電池はアルカリ電池をご使用ください。充電式の電池は使用しないでください。
- 新しい電池を使用してください。
- 使い切った電池は速やかに取り出してください。
- 長期間使用しない場合は、電池を取り出してください。
- 電池交換時は、電池と時計の端子(接続部)の汚れを落としてから入れてください。

電池の交換時期について

ご使用状態により、1年に満たないで電池の交換が必要になる場合があります。時計の進み・遅れが大きいきや時計が止まったときは、指定の新しい電池に交換してください。

電池からの液もれに注意

時計が止まった状態で電池を入れたままにすると、電池からの液もれにより時計に損傷を与えます。時計が止まったら電池を取り出すか、電池を新しいものに交換してください。

無料保証期間について

木の暮らし 安心サポート

木の暮らしでは、**1年間無料保証期間**を設けております(自然故障のみ対応となります)。また、ずっと安心してお使い頂けるよう、保証期間を過ぎた場合でも精一杯サポートいたしますので、お気軽にお問い合わせください。お問い合わせの際は、**時計ムーブメントに貼付してあります商品番号**をご連絡ください。なお、時計の仕様が変更となっている場合がございますので予めご了承ください。

次の場合は、保証期間中であっても、**有料修理になりますのでご注意ください。**

※送料はご負担いただきます。

- お客様のお手元に渡ってからのお取り扱いや郵送での落下などの異常な衝撃による故障、または損傷。
- お客様による修理・改修などが原因で故障した場合。



特許取得済商品について

〈特許第4927988号〉(発明の名称 **木目を形成した木製時計**)

木目がつながった時計は、弊社が特許を取得しており、弊社商品はすべてオリジナルですので「木の暮らし」でのみご購入いただけます。

電波時計 操作マニュアル

■ はじめに

- 針が12時00分を指していることを確認してください。
- 本ムーブメントは電波を受信するものですので、できるだけ電波の届きやすい場所(窓際等)を選んでください。(鉄骨造のマンション内や地下下では電波を受信しにくい場合があります)

■ 注意事項

- 弊社の電波時計は、日本国内のみご使用いただけます。
- ムーブメントが故障しますので、針を無理に回したり、触れたりしないでください。
- 単三電池はアルカリ電池をご使用ください。充電式の電池は使用しないでください。

電波時計について

電波時計とは正確な時刻およびカレンダー情報をのせた標準電波を受診することにより、自動的に表示時刻を修正し正確な時刻をお知らせする時計です。
標準電波とは日本標準時をお知らせするために、情報通信研究機構が運用している電波です。
※標準電波の時刻表示は、およそ10万年に1秒の誤差という「セシウム原子時計」によるものです。標準電波通信所は、福島県の「福島局・おたかどや山標準電波送信所」と佐賀県と福岡県の県境にある「九州局:はがね山標準電波送信所」の2カ所があります。標準電波の詳細については、情報通信研究機構のホームページをご覧ください。(http://jiy.nict.go.jp)

電波の受信しやすいところでご使用ください

電波時計は標準電波を受信することにより時刻を修正しますので、電波の受信しやすい部屋の窓際などでお使いください。

電波を受信しにくい環境

次のような場所では、受信できない場合や誤った時刻を表示する場合があります。



マンション内や地下など



高圧線・テレビ塔・電車の架橋近く



金属製の雨戸やブラインドの近く



家電製品やOA機器の近く
スチール机などの
金属製家具の近く



工事現場・空港近くや
交通量の多い所など
電波障害の起きる所

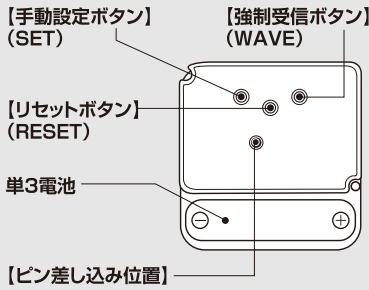


朝夕の時間帯
雨天の時

電波時計の始め方

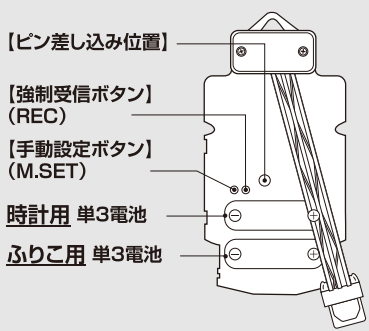
- ①裏の【ピン】を抜きます。(ピンは時刻を修正する場合などに必要となりますので、無くさないように保管しておいてください)
- ②ムーブメントに新しいアルカリ単三電池を＋の向きに気をつけて入れます。
- ③針が動き出し、12時の位置で止まります。
- ④数分後、電波を受信し、現時刻まで自動で針が動き出します。(電波の状況によっては、受信までに一晩かかることがあります。)

ふりこ無し時計



取り外した【ピン】
(赤)

ふりこ有り時計



取り外した【ピン】
(グレー)

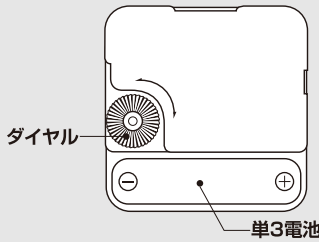
裏の【ピン】は時刻を修正する場合などに必要となりますので、無くさないように保管しておいてください

クォーツ時計 操作マニュアル

クォーツ時計の始め方

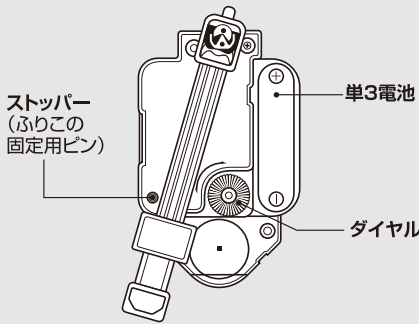
ふりこ無し時計

- ①ダイヤルを回して針を現在時刻に合わせてください。
- ②ムーブメントに新しいアルカリ単三電池を＋の向きに気をつけて入れてください。



ふりこ有り時計

- ①ダイヤルを回して針を現在時刻に合わせてください。
- ②ふりこを設置してください。(輸送時はふりこが固定されています。使用前にストッパーから外してください)
- ③ムーブメントに新しいアルカリ単三電池を＋の位置に気をつけて入れてください。



困ったときお読みください

時間が合わない(ずれる)

クォーツ時計

電池が減っている場合があります。まずは電池交換をお試しください。それでも合わない場合は、「木の暮らし」へお問い合わせください。

電波時計

原因①～③を順番にお試しください。

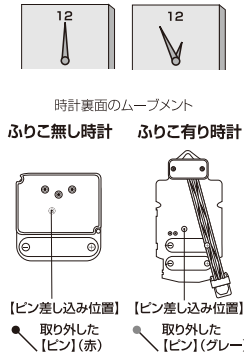
それでも受信しない場合は、下記の**手動時刻合わせ**にて、クォーツ式の時計としてお使いいただくことをおすすめいたします。

原因① 電波を受信していない

- ① 朝までそのままにしておく …… 一般的に夜間は電波状態が良くなるため、一晩そのままにしておく受信できる可能性が高くなります。
- ② 場所を変える …… 電波を受信しやすい窓際に置いて様子をみてください。

原因② 機械の設定が合っていない

- ①電池を抜き、再度電池を差し込みます。
- ②針が回りだしたら、停止するまでお待ちください。
→12時で停止したら③に進みます。
→12時以外で停止したら④に進みます。
- ③停止したら、電池を抜きます。
- ④【ピン】を【ピン差し込み位置】に差し込みます。この時、差さない場合は、もう一度①～③を繰り返します。(無理矢理入れてしまうと故障の原因につながります。)



- ⑤【ピン】を差し込みましたら、針の根本部分を持ってゆっくと指で12時のところまで動かします。
- ⑥時計を横から確認し、針同士が触れていないかを確認します。この時、針の先端部分に重なりがあれば、針の先端を指で軽く持ち上げ、間隔を広げます。
- ⑦間隔・方向が正常の位置になったところで【ピン】を抜き、電池を入れます。
- ⑧⑧の動作が始まり、一旦12時で停止します。数分後、電波を受信し、現時刻まで自動で針が動き出します。(電波の状況によっては、受信までに一晩かかることがあります。)

横から見た図



原因③ 針に触れた、時計を倒した

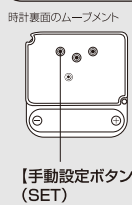
- 針が刺さりすぎている
針に触れてしまったり時計を倒してしまうと、針が刺さりすぎてうまく動かなくなってしまう。針同士の間隔が狭くなっているように見える場合は「木の暮らし」までお問い合わせください。

電波時計の手動時刻合わせ

電波を受信できない場合や意図的に時刻を変えたい場合は、手動で時刻を合わせることができます。標準電波を受信しない時の時間精度はクォーツ精度になります。手動で時刻を合わせても、**電波の受信に成功すると自動的に電波時計に切替わります。**
※針が停止しているときは、時刻合わせができません。

- ①【**手動設定ボタン**】を長押し、時刻合わせモードにします。
- ②【**手動設定ボタン**】を押して現時刻に合わせます。
ボタンは押すたびに分針が1分ずつ進み、押し続けると連続で動きます。
- ③**現時刻に合わせたら、【手動設定ボタン】から手を放します。**
6秒置くと時刻合わせモードが終了し、通常通り動き始めます。

ふりこ無し時計



ふりこ有り時計



時計やふりこが動かない

- ①～④を順番にお試しください。
- ①電池の＋が正しく設置されているかを確認してください。
- ②電池を全て抜き、**2～3日程度放電**してから再度電池を戻してください。
- ③**新しい電池に交換**してください。
→それでも動かない場合は、「木の暮らし」へお問い合わせください。

ふりこの音ができる

壁掛けの場合は、壁に平行に掛かっているか、置き時計の場合は、床面に垂直になっているかをお確かめください。
→それでも直らない場合は、「木の暮らし」へお問い合わせください。

針が折れてしまった 付属品(クリスタル加工など)が 取れてしまった

→「木の暮らし」へお問い合わせください。
付属品がお手元にある場合は、一緒にご郵送ください。
(この場合送料はお客様負担とさせていただきます)

HPにも情報を 掲載しております

動画で詳しくご覧いただける
項目もあります



<https://kinokurashi.com/repair.html>